

この手引きは、平成28年度大学入試の状況と本校卒業生の入試結果について分析したことを、生徒や保護者にわかり易く報告し、今後の進路設計に活用してもらうことを目的として作成してある。

この「進路の手引き」の内容をまとめると次のとおりである。

1 本校の進路状況

- (1) 甲南生の学力向上のための条件を示す。
- (2) 過去3ヶ年の国公立大・私立大学等の合格状況を示す。
- (3) 受験生が比較的多かった大学・学部・学科別に過去13年分のデータを基に校内SSと合否結果との相関関係を示す。

2 今年度の進路関係年間計画

- (1) 本校進路指導部年間行事予定を示す。
- (2) 朝課外、夏季・冬季課外等の計画を示す。
- (3) 甲南高校における3年間の学習プランを具体的に示し、生徒の自学自習の指針を示す。
もらいたい。
- (4) 受験旅行届等進路関係書類の様式を示す。

3 本校の「KI, W-KIプロジェクト」について

本校における「総合的な学習の時間」は3年間を見通した進路学習でもある。その概要について掲載しておく。

4 近年の大学入試の現状と展望

- (1) 国公立大学および私立大学、いくつかの短期大学を受験するために大学入試センター試験は必要な共通テストである。そのセンター試験の教科・科目の紹介と取り組み方を説明する。
- (2) 国公立大学の紹介、各大学が実施する個別学力試験のしくみを説明する。
- (3) 私立大学を紹介し、私立大学の入試システムが多様化してきている実情をよく知り、合格のための方策を紹介する。
- (4) センター試験に参加する短期大学を紹介する。
- (5) 文部科学省所管外の準大学といわれる大学校を紹介し、特殊な技術者養成を目的とした大学校を紹介する。

5 多様化する選抜方法と対策

大学入試には一般入試以外にいろいろな入試システムがある。

- (1) 推薦入試（指定校推薦・公募推薦）AO入試の選抜方法と対策について紹介する。
- (2) 小論文入試の実施状況・ねらい・形式と内容。そしてその対応などについて説明する。
- (3) 面接等の現状と学習方法を紹介する。
- (4) 推薦入試・AO入試を受験した本校生徒の受験報告を記載する。

6 資料

- (1) 大学入学の際に必要な入学金および学生生活における諸経費等を掲載し、保護者の学費の負担を説明する。奨学金制度があり自らの力で大学生生活ができることも紹介する。
- (2) 卒業生の合格体験記をいくつか紹介した。先輩達が成功した実践例を参考にしてこれからの学習活動に生かしてほしい。
- (3) 国公立大学を系統別に、校内実力考査の偏差値に基づく目標を一覧表に掲載した。平成29年度入試の対策資料として、この表を参考にして欲しい。